

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成30年5月31日(2018.5.31)

【公開番号】特開2018-26985(P2018-26985A)

【公開日】平成30年2月15日(2018.2.15)

【年通号数】公開・登録公報2018-006

【出願番号】特願2016-158876(P2016-158876)

【国際特許分類】

H 02 K 21/22 (2006.01)

H 02 K 3/18 (2006.01)

H 02 K 3/28 (2006.01)

【F I】

H 02 K 21/22 B

H 02 K 21/22 M

H 02 K 3/18 P

H 02 K 3/28 J

H 02 K 21/22 F

【手続補正書】

【提出日】平成30年4月9日(2018.4.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

図2は、発電時に始動発電機用三相回転電機に入力されるフリクションを示したグラフであり、縦軸を始動発電機用三相回転電機に入力されるフリクション[W]、横軸をフライホイールの回転速度[r/min]としたときのフリクションの変化を示すグラフである。また、このグラフは、本実施形態の始動発電機用三相回転電機1と、一般的な始動発電機用三相回転電機とを比較している。なお、ここでいう一般的な始動発電機用三相回転電機とは、磁極数が12極に対してティース16の数(スロット数)が18個に設定された始動発電機用三相回転電機である。また、この一般的な始動発電機用三相回転電機のティースには、U相、V相、W相が、周方向にこの順で割り当てられている。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

図2に示すように、本実施形態の始動発電機用三相回転電機1は、発電時、一般的な始動発電機用三相回転電機と比較して、フリクションが低減されている、すなわち、発電機として動作されているときの負荷が小さくなっていることが確認できる。